

# 非正規就業の実態と その政策課題

—非正規雇用とキャリア形成、均衡・均等処遇を中心に

# ま え が き

労働政策研究・研修機構（JILPT）は、独立行政法人として中期目標期間ごとに厚生労働省から労働政策上の課題の提示を受け、それに対応した研究計画をたてた上でプロジェクト研究として推進することを第一のミッションとしている。

第2期（2007年4月～12年3月）においては、厚生労働省からは六つの課題が提示され、調査研究活動を行ってきた。それぞれの成果は、とりまとめの都度JILPT労働政策研究報告書等の形で公表してきているところであるが、今般、第2期が終了するにあたり、そうした調査研究成果のうち政策担当者や労使関係者はもとより、広く社会的に関心が高いテーマを六つ取り上げ、これまでの研究成果をベースとしつつ、それぞれ1冊の書籍にまとめて「JILPT 第2期プロジェクト研究シリーズ」として刊行することとしたところである。

本書（シリーズNo.3）は、近年、我が国における労働・雇用問題の中心的テーマの一つである非正規雇用問題を取り上げている。本書を通じて、JILPTの非正規雇用に関する調査研究の成果がより広範な人々の知るところとなり、あるいは政策立案に、あるいは政策論議の活性化に、あるいは現在における労働・雇用に関する理解の促進に少しでも資することがあれば嬉しい限りである。

なお、このシリーズは、JILPTの調査研究成果をより多くの人々に知っていただくことを主眼とし、わかりやすいものであることを第一の編集方針としている。その結果、専門の研究者からみればやや厳密さに欠ける部分があることは否定できない。諸氏のご寛容を乞うとともに、的確なご批判・叱正を頂戴したい。

2012年3月

独立行政法人労働政策研究・研修機構

理事長 山口 浩一郎

# 目 次

序 章 非正規雇用の現段階と本書のねらい .....	5
	浅尾 裕
1 非正規化の進展の要因 .....	6
2 雇用形態別雇用の長期的推移 .....	10
3 非正規雇用に関する JILPT の取組み .....	14
4 本書の構成と各章の概要 .....	16
第 1 章 金融危機前後における非正規雇用の動向と課題 .....	28
	浅尾 裕
第 1 節 近年における雇用の動向—雇用形態別を中心として— .....	28
第 2 節 企業の業況と雇用動向 .....	39
第 3 節 雇用調整と派遣労働者 .....	61
第 4 節 若干の考察と本章のまとめ .....	74
<補論>雇用を越えた非正規就業—個人業務請負—の動向 .....	79
付表 非正規雇用・就業形態別特徴点の整理 .....	86
第 2 章 非正社員の能力開発の役割 .....	98
	原 ひろみ
第 1 節 非正規雇用から始まるキャリアの増大と能力開発の役割 .....	98
第 2 節 分析のフレームワーク .....	101
第 3 節 推計結果 .....	105
第 4 節 議論 .....	114
第 5 節 むすび .....	115
第 3 章 派遣労働者のキャリア—能力開発・賃金・正社員転換の実態— .....	124
	小野 晶子
第 1 節 問題意識と方法 .....	124
第 2 節 使用する調査データ .....	126
第 3 節 能力は培えるのか .....	128

第4節	賃金は上がるのか	137
第5節	正社員になれるのか	145
第6節	まとめと結論：キャリア形成にむけて	155
<b>第4章</b>	<b>契約社員の働き方と意識</b>	<b>161</b>
	高橋 康二	
第1節	契約社員への注目	161
第2節	使用するデータ	163
第3節	契約社員の特徵	165
第4節	契約社員の諸類型	173
第5節	課題と対策	194
<b>第5章</b>	<b>改正パートタイム労働法以後の短時間労働者の雇用管理の現状と課題</b>	<b>200</b>
	渡辺 木綿子	
第1節	はじめに	200
第2節	JILPT「短時間労働者実態調査」の概要	203
第3節	改正パートタイム労働法を事業所・短時間労働者はどう 受け止めたのか	206
第4節	改正パートタイム労働法の各規定をめぐる現状と経年変化	209
第5節	短時間労働者の雇用管理をめぐる今後の課題は何か	228
第6節	まとめに代えて	237
<b>第6章</b>	<b>正社員転換とその後の課題</b>	<b>245</b>
	李 青雅	
第1節	正社員転換の実態	246
第2節	賃金格差	248
第3節	教育訓練格差	250
第4節	その他格差	256
第5節	転換後の仕事満足度	258
第6節	正社員への転換希望	263
第7節	本章のまとめと考えられる課題	265

第7章 非正規雇用者からみた妥当な賃金格差とは何か	268
	高橋 康二
第1節 改正パートタイム労働法と均衡・均等待遇	268
第2節 先行研究	269
第3節 データ・分析対象・使用する変数	271
第4節 正規雇用者と非正規雇用者の賃金格差	273
第5節 妥当な賃金格差とは何か	278
第6節 要約と含意	286
第8章 欧米主要国における非正規雇用の現状と課題	291
	天瀬 光二
第1節 イギリスの非正規雇用	292
第2節 ドイツの非正規雇用	300
第3節 フランスの非正規雇用	310
第4節 オランダの非正規雇用	320
第5節 アメリカの非正規雇用	336
第9章 エピローグ：政策インプリケーション	
一 「多様就業社会」の実現に向けた政策課題一	355
	浅尾 裕
1 当面の政策課題	355
2 中長期的な政策課題（目標）…「多様就業社会」の実現	366
（参考）第2期 JILPT における非正規関連調査研究成果一覧	377
索引	381
執筆者略歴	385

※参考文献は、各章末にある。